

ニセコ町観光振興計画改訂案の概要

ニセコ町商工観光課

※下線は今回改訂による追加、変更箇所

1 計画の基本的な考え方

- ・ 第5次ニセコ町総合計画の下位に位置づけられるもので、本町における観光施策に関する指針となるもの
- ・ 計画期間：平成21年度から平成30年度までの10年間

2 ニセコ観光の特性と課題

【特性】

点在する豊富な観光資源、美しい山並み、手軽に楽しめる自然、農村としてのニセコ、様々なニーズに対応できる観光施設、新しいものを受け入れてきた風土

【課題】

地域資源の保全や環境と調和したリゾート地づくりへの配慮が不十分、リゾート地としての受入体制が整っていない、多様な連携が確保できていない、ニセコの魅力が十分伝えられていない、観光客の満足度は高くない

3 ニセコ町の基本理念・目指す姿

【基本理念】

- ・ 観光客の満足度を高める
- ・ 町民生活を豊かにする
- ・ 持続可能な地域経済を確保する
- ・ 自然(環境)を保全する

【目指す姿】

—いつ訪れても心身ともに健康で元気になれる— 居心地のいい町 ニセコ

4 計画の目標

- ・ 日帰観光客を年間130万人、宿泊数を年間70万人泊に
- ・ 観光客の総合満足度について、「大変満足」と回答する割合を夏期27%、冬期35%に
- ・ 観光客の平均消費額を夏期48,000円、冬期65,000円に

5 観光振興の基本戦略

I. 環境との調和

環境保全意識の醸成や保全活動の実施、環境や景観に配慮したリゾート地づくり

II. 人材育成・交流

観光や地元を学ぶ機会の創出、さまざまな知恵や技術を持つ人材の育成と活用、地域の力となる交流の場の創出、観光客を温かい心で迎える意識の向上

III. 地域資源の活用

観光資源の創出や見直し、地場製品の地域ブランド化、観光事業所における地域内消費額の増加

IV. プロモーション活動の強化

地域イメージの発信、観光情報の収集や発信の強化、地域情報の戦略的活用、大規模な会議などの誘致、教育旅行の誘致強化と受入体制の充実、映画やテレビ番組の撮影支援、各種視察旅行に対する支援

V. 広域観光の推進

広域的な視点を持ったリゾート地づくり

VI. 受入れ環境の整備

誰もが快適に利用できるリゾート地づくり、公共交通の利便性の向上、安全に配慮した観光地づくり、事業者活動の活性化、きめ細かな施設整備の検討、「道の駅」整備についての検討

VII. スポーツ観光の振興

スポーツを目的とした旅行の促進、スポーツを快適に楽しめる環境の整備、プロスポーツ団体との連携

VIII. シニア層増加、総人口減少へのアプローチ

ヘルスツーリズムの推進、観光客1人当たりの消費額を増やす取組、子どもや孫にも役立つ旅行の提案

IX. ニセコに滞在する魅力の発信

滞在を促進する観光メニューづくり、ニセコ町での暮らしの紹介、環境にやさしい暮らしの紹介

6 計画の推進体制とスケジュール

- ・ 計画の推進に当たっては、観光事業者や観光協会をはじめとする観光関連組織、農業者、商工業者、町民、行政などの幅広い主体が連携し、それぞれの役割に応じて相互に協力し合う
- ・ 施策ごとに実施時期を前期、中期、後期に分類

7 検討の経過

- 平成 24 年 7 月 17 日 第 25 回ニセコ町観光戦略会議
9 月 11 日 第 26 回ニセコ町観光戦略会議
ニセコ町観光戦略会議内に計画改訂ワーキンググループ設置
9 月 20 日 第 1 回計画改訂ワーキンググループ
10 月 1 日 第 2 回計画改訂ワーキンググループ
10 月 10 日 第 3 回計画改訂ワーキンググループ
10 月 17 日 第 4 回計画改訂ワーキンググループ
10 月 25 日 第 5 回計画改訂ワーキンググループ
11 月 12 日 第 6 回計画改訂ワーキンググループ
11 月 27 日 第 7 回計画改訂ワーキンググループ
12 月 5 日 ニセコリゾート観光協会との意見交換
12 月 11 日 第 29 回ニセコ町観光戦略会議
平成 25 年 1 月 16 日 第 30 回ニセコ町観光戦略会議
2 月 21 日 改訂案に係る縦覧及び意見公募(3 月 6 日まで)
3 月 11 日 改訂案に係る町議会議員への説明
3 月 13 日 改訂案に係る町民意見交換会
3 月 19 日 第 1 回ニセコ町観光審議会